

令和6年度 土木工事標準積算基準書 現行改定対照表

掲 載 頁	現 行 基 準(令和6年10月1日)	改 定(令和7年8月1日)	備 考																																																																																																																																																																																										
VI-2-③-43	<p>2-3 加算率・補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準</p> <p style="text-align: center;">表2.4 加算率・補正係数の適用基準</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加算率</th> <th rowspan="2">規格・仕様</th> <th colspan="2">適用基準</th> <th rowspan="2">記号</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>標準</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">補正係数</td> <td>施工規模</td> <td>標準</td> <td></td> <td>S₀</td> <td rowspan="2">全体数量</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。</td> <td>S₁</td> </tr> <tr> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>通常勤務すべき1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₁</td> <td rowspan="7">対象数量</td> </tr> <tr> <td>夜間作業</td> <td>通常勤務すべき時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₂</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 亜鉛メッキカラー</td> <td>金網の表面仕様が亜鉛メッキカラー(C-G S 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₃</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキ</td> <td>金網の表面仕様が厚メッキ(Z-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₄</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキカラー</td> <td>金網の表面仕様が厚メッキカラー(C-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₅</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 合成樹脂被覆</td> <td>金網の表面仕様が合成樹脂(ポリエチレン)被覆(E-G H 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₆</td> </tr> <tr> <td>支柱設置用アンカー 土中用</td> <td>支柱設置用のアンカーが土中用の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₇</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 加算率・補正係数の数値</p> <p style="text-align: center;">表2.5 加算率・補正係数の数値</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加算率</th> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="3">金網・ロープ設置 アンカー設置 支柱設置</th> </tr> <tr> <th>500㎡未満(金網設置面積)</th> <th>500㎡以上(金網設置面積)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">補正係数</td> <td rowspan="2">施工規模</td> <td>S₀</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>夜間作業</td> <td>K₂</td> <td>1.25</td> <td>1.25</td> <td>1.25</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 亜鉛メッキカラー</td> <td>K₃</td> <td>1.05</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキ</td> <td>K₄</td> <td>1.05</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキカラー</td> <td>K₅</td> <td>1.10</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 合成樹脂被覆</td> <td>K₆</td> <td>1.10</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>支柱設置用アンカー 土中用</td> <td>K₇</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工規模は、1 工事における金網の設置面積の合計数量で判定する。 2. アンカー及び支柱の施工規模加算の適用は金網の設置面積で判定する。 3. 施工規模の加算率(S₁)と、時間的制約を受ける場合の補正係数(K₁)が重複する場合は施工規模加算率のみを対象とする。</p>	加算率	規格・仕様	適用基準		記号	備考	標準		補正係数	施工規模	標準		S ₀	全体数量		1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁	時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量	夜間作業	通常勤務すべき時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₂	金網仕様 亜鉛メッキカラー	金網の表面仕様が亜鉛メッキカラー(C-G S 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₃	金網仕様 厚メッキ	金網の表面仕様が厚メッキ(Z-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₄	金網仕様 厚メッキカラー	金網の表面仕様が厚メッキカラー(C-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₅	金網仕様 合成樹脂被覆	金網の表面仕様が合成樹脂(ポリエチレン)被覆(E-G H 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₆	支柱設置用アンカー 土中用	支柱設置用のアンカーが土中用の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₇	加算率	区 分	記号	金網・ロープ設置 アンカー設置 支柱設置			500㎡未満(金網設置面積)	500㎡以上(金網設置面積)		補正係数	施工規模	S ₀	0%	0%		S ₁	10%	10%		時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.10	夜間作業	K ₂	1.25	1.25	1.25	金網仕様 亜鉛メッキカラー	K ₃	1.05	—	—	金網仕様 厚メッキ	K ₄	1.05	—	—	金網仕様 厚メッキカラー	K ₅	1.10	—	—	金網仕様 合成樹脂被覆	K ₆	1.10	—	—	支柱設置用アンカー 土中用	K ₇	—	—	1.05	<p>2-3 加算率・補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準</p> <p style="text-align: center;">表2.4 加算率・補正係数の適用基準</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加算率</th> <th rowspan="2">規格・仕様</th> <th colspan="2">適用基準</th> <th rowspan="2">記号</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>標準</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">補正係数</td> <td>施工規模</td> <td>標準</td> <td></td> <td>S₀</td> <td rowspan="2">全体数量</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。</td> <td>S₁</td> </tr> <tr> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>通常勤務すべき1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₁</td> <td rowspan="7">対象数量</td> </tr> <tr> <td>夜間作業</td> <td>通常勤務すべき時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₂</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 亜鉛メッキカラー</td> <td>金網の表面仕様が亜鉛メッキカラー(C-G S 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₃</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキ</td> <td>金網の表面仕様が厚メッキ(Z-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₄</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキカラー</td> <td>金網の表面仕様が厚メッキカラー(C-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₅</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 合成樹脂被覆</td> <td>金網の表面仕様が合成樹脂(ポリエチレン)被覆(E-G H 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₆</td> </tr> <tr> <td>支柱設置用アンカー 土中用</td> <td>支柱設置用のアンカーが土中用の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K₇</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 加算率・補正係数の数値</p> <p style="text-align: center;">表2.5 加算率・補正係数の数値</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加算率</th> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="3">金網・ロープ設置 アンカー設置 支柱設置</th> </tr> <tr> <th>500㎡未満(金網設置面積)</th> <th>500㎡以上(金網設置面積)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">補正係数</td> <td rowspan="2">施工規模</td> <td>S₀</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>夜間作業</td> <td>K₂</td> <td>1.25</td> <td>1.25</td> <td>1.25</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 亜鉛メッキカラー</td> <td>K₃</td> <td>1.05</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキ</td> <td>K₄</td> <td>1.05</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 厚メッキカラー</td> <td>K₅</td> <td>1.15</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>金網仕様 合成樹脂被覆</td> <td>K₆</td> <td>1.20</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>支柱設置用アンカー 土中用</td> <td>K₇</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工規模は、1 工事における金網の設置面積の合計数量で判定する。 2. アンカー及び支柱の施工規模加算の適用は金網の設置面積で判定する。 3. 施工規模の加算率(S₁)と、時間的制約を受ける場合の補正係数(K₁)が重複する場合は施工規模加算率のみを対象とする。</p>	加算率	規格・仕様	適用基準		記号	備考	標準		補正係数	施工規模	標準		S ₀	全体数量		1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁	時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量	夜間作業	通常勤務すべき時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₂	金網仕様 亜鉛メッキカラー	金網の表面仕様が亜鉛メッキカラー(C-G S 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₃	金網仕様 厚メッキ	金網の表面仕様が厚メッキ(Z-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₄	金網仕様 厚メッキカラー	金網の表面仕様が厚メッキカラー(C-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₅	金網仕様 合成樹脂被覆	金網の表面仕様が合成樹脂(ポリエチレン)被覆(E-G H 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₆	支柱設置用アンカー 土中用	支柱設置用のアンカーが土中用の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₇	加算率	区 分	記号	金網・ロープ設置 アンカー設置 支柱設置			500㎡未満(金網設置面積)	500㎡以上(金網設置面積)		補正係数	施工規模	S ₀	0%	0%		S ₁	10%	10%		時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.10	夜間作業	K ₂	1.25	1.25	1.25	金網仕様 亜鉛メッキカラー	K ₃	1.05	—	—	金網仕様 厚メッキ	K ₄	1.05	—	—	金網仕様 厚メッキカラー	K ₅	1.15	—	—	金網仕様 合成樹脂被覆	K ₆	1.20	—	—	支柱設置用アンカー 土中用	K ₇	—	—	1.05	記載の変更
加算率	規格・仕様			適用基準				記号	備考																																																																																																																																																																																				
		標準																																																																																																																																																																																											
補正係数	施工規模	標準		S ₀	全体数量																																																																																																																																																																																								
		1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁																																																																																																																																																																																										
	時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量																																																																																																																																																																																									
	夜間作業	通常勤務すべき時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₂																																																																																																																																																																																										
	金網仕様 亜鉛メッキカラー	金網の表面仕様が亜鉛メッキカラー(C-G S 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₃																																																																																																																																																																																										
	金網仕様 厚メッキ	金網の表面仕様が厚メッキ(Z-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₄																																																																																																																																																																																										
	金網仕様 厚メッキカラー	金網の表面仕様が厚メッキカラー(C-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₅																																																																																																																																																																																										
金網仕様 合成樹脂被覆	金網の表面仕様が合成樹脂(ポリエチレン)被覆(E-G H 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₆																																																																																																																																																																																											
支柱設置用アンカー 土中用	支柱設置用のアンカーが土中用の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₇																																																																																																																																																																																											
加算率	区 分	記号	金網・ロープ設置 アンカー設置 支柱設置																																																																																																																																																																																										
			500㎡未満(金網設置面積)	500㎡以上(金網設置面積)																																																																																																																																																																																									
補正係数	施工規模	S ₀	0%	0%																																																																																																																																																																																									
		S ₁	10%	10%																																																																																																																																																																																									
	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.10																																																																																																																																																																																								
	夜間作業	K ₂	1.25	1.25	1.25																																																																																																																																																																																								
	金網仕様 亜鉛メッキカラー	K ₃	1.05	—	—																																																																																																																																																																																								
	金網仕様 厚メッキ	K ₄	1.05	—	—																																																																																																																																																																																								
	金網仕様 厚メッキカラー	K ₅	1.10	—	—																																																																																																																																																																																								
金網仕様 合成樹脂被覆	K ₆	1.10	—	—																																																																																																																																																																																									
支柱設置用アンカー 土中用	K ₇	—	—	1.05																																																																																																																																																																																									
加算率	規格・仕様	適用基準		記号	備考																																																																																																																																																																																								
		標準																																																																																																																																																																																											
補正係数	施工規模	標準		S ₀	全体数量																																																																																																																																																																																								
		1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁																																																																																																																																																																																										
	時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量																																																																																																																																																																																									
	夜間作業	通常勤務すべき時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₂																																																																																																																																																																																										
	金網仕様 亜鉛メッキカラー	金網の表面仕様が亜鉛メッキカラー(C-G S 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₃																																																																																																																																																																																										
	金網仕様 厚メッキ	金網の表面仕様が厚メッキ(Z-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₄																																																																																																																																																																																										
	金網仕様 厚メッキカラー	金網の表面仕様が厚メッキカラー(C-G S 7)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₅																																																																																																																																																																																										
金網仕様 合成樹脂被覆	金網の表面仕様が合成樹脂(ポリエチレン)被覆(E-G H 3, 4)の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₆																																																																																																																																																																																											
支柱設置用アンカー 土中用	支柱設置用のアンカーが土中用の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₇																																																																																																																																																																																											
加算率	区 分	記号	金網・ロープ設置 アンカー設置 支柱設置																																																																																																																																																																																										
			500㎡未満(金網設置面積)	500㎡以上(金網設置面積)																																																																																																																																																																																									
補正係数	施工規模	S ₀	0%	0%																																																																																																																																																																																									
		S ₁	10%	10%																																																																																																																																																																																									
	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.10																																																																																																																																																																																								
	夜間作業	K ₂	1.25	1.25	1.25																																																																																																																																																																																								
	金網仕様 亜鉛メッキカラー	K ₃	1.05	—	—																																																																																																																																																																																								
	金網仕様 厚メッキ	K ₄	1.05	—	—																																																																																																																																																																																								
	金網仕様 厚メッキカラー	K ₅	1.15	—	—																																																																																																																																																																																								
金網仕様 合成樹脂被覆	K ₆	1.20	—	—																																																																																																																																																																																									
支柱設置用アンカー 土中用	K ₇	—	—	1.05																																																																																																																																																																																									
	VI-2-③-43	VI-2-③-43																																																																																																																																																																																											

VI-2-⑥-7

<参考資料> ◆市場準通用可能 橋梁用伸縮装置一覧表

製作者 会社名	伸縮装置 名称	【用途関係】				伸縮装置 型式	本 体 重 量 (kg/1.0m)	補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)	非 排 水 構 造 幅 員 (mm)	非 排 水 構 造 幅 員 形 状	本 体 重 量 (kg)	分 類	本 体 形 式	
		車道 区分	標準 設置 方向	設置 位置	設置 形状									
東洋 建設 工業 株式 会社	プロパジェント	NC200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	85~102	○	○	○	○	○	
		NC200A風車0φ風車100	○	○	○	○	6.24	33~96	○	○	○	○	○	
		NC200A風車0φ風車100	○	○	○	○	6.24	67~122	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	61~117	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	69~123	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	84~143	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	88~147	○	○	○	○	○	
		EP200	○	○	○	○	1.99	31.5	○	○	○	○	○	○
		トランスアックスシステム	○	○	○	○	8.4	22.9~38.1	○	○	○	○	○	○
		HP-SJIT500	○	○	○	○	5.0	22~29	○	○	○	○	○	○
ニ ワ タ	プロパジェント	305.305.305.305.305	○	○	○	6.2	32.8~133.2	○	○	○	○	○		
		305.305.305.305.305	○	○	○	6.2	29.2~102.1	○	○	○	○	○		
		205.305.305.305.305	○	○	○	6.2	31.2~111.6	○	○	○	○	○		
		205.305.305.305.305	○	○	○	6.2	39.2~118.2	○	○	○	○	○		
日 産 機 械 株式 会社	プロパジェント	50.70.100.100	○	○	○	2.0	18.3~31.7	○	○	○	○	○		
		E-80	○	○	○	25.0	117.0	○	○	○	○	○		
		HD-CV20.40.60.80	○	○	○	4.0	72.0~83.6	○	○	○	○	○		
日 産 機 械 株式 会社	プロパジェント	HD-CV20.40.60.80	○	○	○	1.0	58.6~78.2	○	○	○	○	○		
		HD-CV40.60.80	○	○	○	4.0	78.6~98.2	○	○	○	○	○		

※本体に付属するアンカーボルトが、分離可能な「ボルト接続型」の場合は、本体質量に含まない。

VI-2-⑥-7

<参考資料> ◆市場準通用可能 橋梁用伸縮装置一覧表(3)

製作者 会社名	伸縮装置 名称	【用途関係】				伸縮装置 型式	本 体 重 量 (kg/1.0m)	補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)	非 排 水 構 造 幅 員 (mm)	非 排 水 構 造 幅 員 形 状	本 体 重 量 (kg)	分 類	本 体 形 式	
		車道 区分	標準 設置 方向	設置 位置	設置 形状									
東洋 建設 工業 株式 会社	プロパジェント	NC200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	67~102	○	○	○	○	○	
		NC200A風車0φ風車100	○	○	○	○	6.24	33~96	○	○	○	○	○	
		NC200A風車0φ風車100	○	○	○	○	6.24	67~122	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	61~117	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	66~121	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	84~143	○	○	○	○	○	
		CM200A風車0φ	○	○	○	○	6.24	88~147	○	○	○	○	○	
		I-3250.30	○	○	○	○	3.12	26~29	○	○	○	○	○	○
		I-3250.30	○	○	○	○	3.12	66~69	○	○	○	○	○	○
		I-3250.30	○	○	○	○	3.12	37~42	○	○	○	○	○	○
ニ ワ タ	プロパジェント	HP-SJIT500	○	○	○	8.1	22.9~38.1	○	○	○	○	○	○	
		205.305.305.305.305	○	○	○	5.0	22~29	○	○	○	○	○	○	
		205.305.305.305.305	○	○	○	6.2	52.1~133.2	○	○	○	○	○	○	
		205.305.305.305.305	○	○	○	6.2	59.2~142.4	○	○	○	○	○	○	
日 産 機 械 株式 会社	プロパジェント	50.70.100.100	○	○	○	2.0	18.3~31.7	○	○	○	○	○		
		E-80	○	○	○	25.0	117.0	○	○	○	○	○		
		HD-CV20.40.60.80	○	○	○	4.0	72.0~83.6	○	○	○	○	○		
日 産 機 械 株式 会社	プロパジェント	HD-CV20.40.60.80	○	○	○	1.0	58.6~78.2	○	○	○	○	○		
		HD-CV40.60.80	○	○	○	4.0	78.6~98.2	○	○	○	○	○		

※本体に付属するアンカーボルトが、分離可能な「ボルト接続型」の場合は、本体質量に含まない。

VI-2-⑥-7

記載の変更